



働く! 輝く! 世田谷区

いそだくみこ
久美子

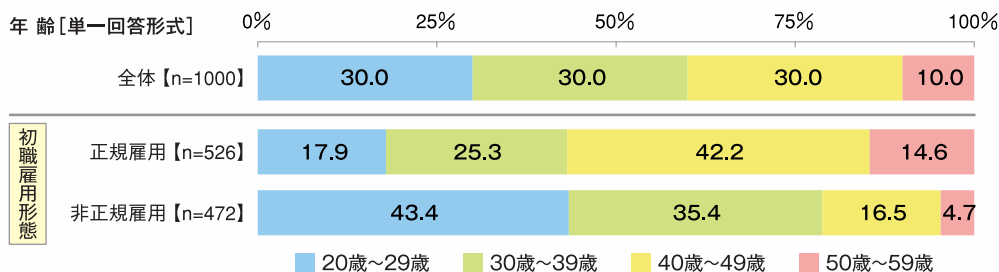


男女雇用機会均等法、労働者派遣法施行から33年
—— データから見る現状 ——

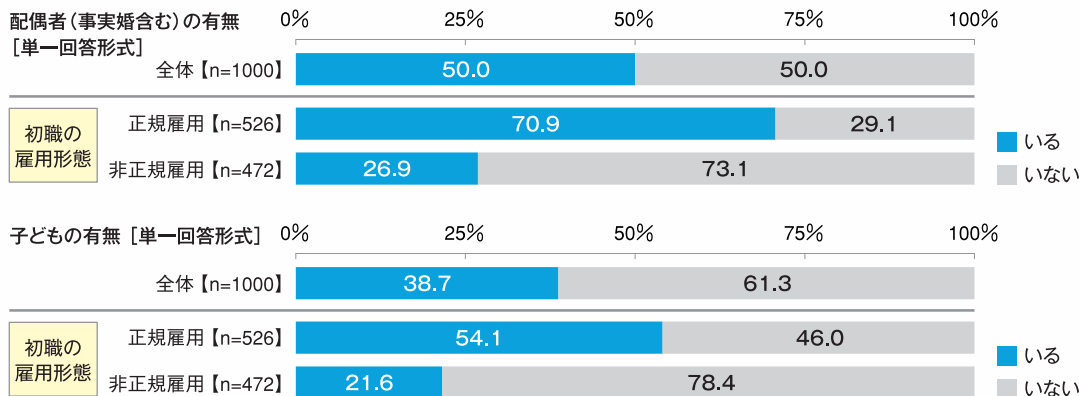
日本労働組合総連合会の「非正規雇用で働く女性に関する調査 2017」によれば、初めて就いた仕事(初職)が非正規だった女性は約5割(47.2%)。上の世代に比べて、若い人ほど「最初から非正規の割合が高い」実態が明らかになりました。

非正規雇用じゃ
ママにも
なれない?!

【年齢別にみる初職の雇用形態】



また、週35時間以上働く非正規の女性の約4割が「**正社員として働けなかったから**」と答えています。



- 初職が非正規社員で配偶者がいる人の割合は27% (←→正社員71%)
- // 子供がいる人は39% (←→正社員68%)

結婚や出産は個人の価値観もありますが、正社員で働くかどうかライフスタイルを左右し、**晩婚や少子化の要因となっている**とも考えられます。



世田谷区の働き方改革

働く世代、子育て世代の声を区政に!

いそだ久美子は会社員から政治に目覚め活動中。
2011年 あと**314**票。2015年 あと**28**票。
三度目の正直となるか ——

いそだ久美子は平成元年、雇用機会均等法第一世代として電機メーカーに就職。当時は正社員での就職が主でした。総合職女性は男性と同一条件で働き、昇進するとの前提。一般職女性は転勤がない代わりに、家庭と両立して長く働けるメリットがありました。今はどうでしょう? 「人手不足」「女性活躍」といわれるものの、働きやすい環境が整ってきていると言えるのでしょうか? いそだ久美子は働く世代の声に耳を傾け、世田谷区の皆様の、特に女性たちの就業を区政から支援します。



男女共同参画センター らぶらす

● 女性のキャリア育成、再就職支援～世田谷区の取組み

男女共同参画センター らぶらす

- ◆ 仕事やキャリア形成についての全般的な相談
- ◆ 「女性のための働き方サポート相談」(月3回)
30~40代の、子育て後の再就職を希望する女性の相談が多いとのこと。
- ◆ 「女性のための起業・経営相談」(月1回)



三茶おしごとカフェ(世田谷区三軒茶屋就労支援センター)

- ◆ 就活、社会保険、メンタルケアなど各種相談に加え、区内の求人情報を提供(2019年2月現在89件掲載)



三軒茶屋就労支援センター

特に女性の子育て後の再就職は、職住近接が重要になってきます。シニアの方の定年後の再就職も更に増加するものと思われま

- ◎ 世田谷区内での仕事探しをもっと便利に、身近になるようなシステム再構築。
- ◎ 各自がライフステージに応じた働き方ができるよう、カウンセリング制度の充実。
- ◎ 非正規社員から正社員への転換を促す、行政から地元企業への働きかけ…

相談したい…

- 三軒茶屋だけでなく、区内各所でセミナーや相談コーナーがあればいい
- 女性だって! 起業や事業承継に興味がある
- 派遣でなく、地元で正社員として働きたい



祖師谷大蔵駅にて街頭演説

磯田久美子 プロフィール

神奈川県生まれ、県立厚木高校、早稲田大学第一文学部卒。旧姓は小室。

1989年 三菱電機株式会社入社、事務系総合職として海外事業、医療事業などを担当。

2003年 セコム医療システム株式会社勤務。自身の結婚、子育てを通じ地方行政に関心を持つ。

2009年 衆議院議員手塚よしお事務所秘書。国会勤務。

2011年 世田谷区議会議員選挙に民主党公認で出馬、2,581票を頂くも惜敗。

2015年 二度目の区議選出馬。3,291票で惜敗(あと28票)。非正規就業の傍ら資格取得のため予備校に通う。

2018年 2019年世田谷区議会議員選挙に立憲民主党公認が決定。

◎ 私たちも応援します



衆議院議員 落合 貴之

いそださんは働く女性の声を政治に届ける貴重な存在。私も様々なことを教えてもらっています。掛け声だけでなく真の“女性活躍”が実現できるよう、自らの経験と周囲の声を生かし、世田谷区政で力を尽くしてください。



早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科教授 ロバーツ・G.S.

日本では、女性は子育て後の再就職、男性も定年退職した後の再雇用は賃金や待遇が著しく下がり、持てるスキルを活かしきれいていません。政治の場から雇用問題に取り組むといういそださんの着眼点とご活躍に期待します。

電機連合東京地方協議会 推薦